

主な特長

CDプレーヤー部

- ・CDをクリアに演奏できる8倍オーバーサンプリングデジタルフィルター。
- ・アダプターなしで8cmCDの演奏が可能。
- ・強い振動で音とびが起っても、すぐに同じところから演奏を続けるクイックリカバリー機構。

接続したマスターユニットを使って次のような機能を使うことができます。

- ・CD内の各曲の最初の10秒ずつを順に聞くことができるイントロ演奏機能。
- ・演奏中の曲やCD内のすべての曲を繰り返し演奏するリピート演奏機能。
- ・CD内の曲を順不同に演奏するシャッフル演奏機能。
- ・カスタムファイル機能付きのマスターユニットとの接続で、カスタムファイル機能に対応。
- ・プログラム機能付きマスターユニットとの接続で、プログラム機能に対応。

スペクトラムアナライザー部

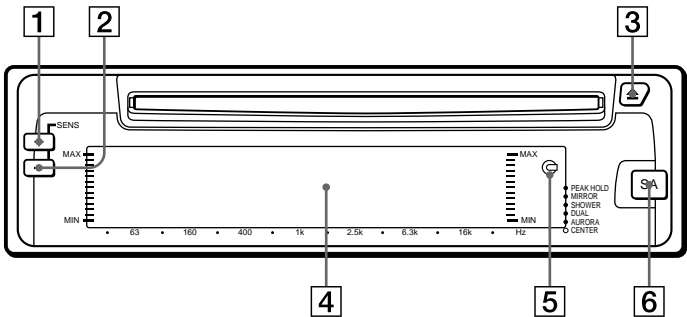
- ・刻々と変化する音声信号レベルを、リアルタイムで表示する15バンドスペクトラムアナライザー。
- ・車内を鮮やかに演出する6種類のスペアナ表示パターン。

その他

- ・照明色の切り換えはマスターユニットと連動。
- ・ディスプレイの明るさの切り換えはマスターユニットと連動。（ディマー機能のあるマスターユニットと接続した場合。）
- ・CDチェンジャーをダイレクトに接続できる、マルチCDシステム対応のソースセクター機能内蔵。

接続するマスターユニットによっては使用できない機能があります。くわしくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえ



- ① （レベル調節）ボタン
- ② （レベル調節）ボタン
- ③ （CD取り出し）ボタン

- ④ 表示窓
- ⑤ ディスクインジケーター
本機にディスクが挿入されているときに表示します。
- ⑥ SA（スペクトラム表示パターン切り換え）ボタン

ご注意

本機の取り扱い

本体表面を傷めないために

本体表面に、殺虫剤やヘアスプレーをかけたリ、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。本体表面が変質・変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

液晶表示について

極端な高温または低温のところでは、表示が見づらくなることがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常表示にもどります。

CDの取り扱い

コンパクトディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように、次のことにご注意ください。



記録面に触れないように持つ。



ディスクに紙など貼らない。キズを付けない。

保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。



お手入れ

再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。



ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にコンパクトディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

結露について

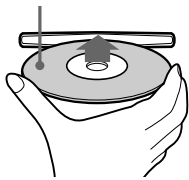
寒いときヒーターをつけた直後など、CDプレーヤー内部の光学系のレンズに露（水滴）が生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、CDプレーヤーが動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、CDを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間たっても正常に動作しない場合はアフターサービスをお申し付けください。

操作

CDを聞く

- 1 CDを入れる。
ディスクが引き込まれ、最初の曲から演奏が始まります。8cmCDの場合はアダプターを付けずに挿入してください。

レーベル面を上



- 2 マスターユニットで音量を調節する。

すでにディスクが入っているときはマスターユニットのCDボタンを押す。または、SOURCEボタンでCD再生に切り換える。

最後の曲の演奏が終わると1曲目の頭から演奏が再開します。チェンジャーが接続されているときは、次のチェンジャーのディスクの再生に切り替わります。

ご注意

- ・すでにディスクが入っているときに、別のディスクをディスク挿入口に入れないでください。故障の原因になります。
- ・レーベル面を下にしてディスクを差し込むと、傷つくことがあります。

演奏を止める

接続したマスターユニットのOFFボタンを押す。再びマスターユニットのCDボタンまたはSOURCEボタンを押すと、同じところから演奏が始まります。

本機の を押す。

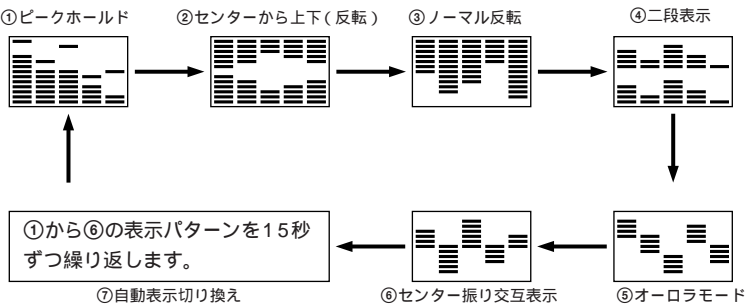
ディスクが出てきます。この時、出てきたディスクをそのままディスク挿入口に放置しておく、ディスク保護のため約15秒後に自動的に本機内に引き込まれます。

ディスクを取り出す

本機の を押す。

スペアナの表示パターンを変える（スペアナ表示モード）

を短く押す。
表示パターンが変わります。
 を押すごとにスペアナ表示パターンは次のように変わります。



スペアナの振れ幅を変える（入力感度切り換えモード）

、 でスペアナの感度を切り換える。

スペアナの感度は4段階に切り換えることができます。（バー表示が高くなるほど感度は高くなります。）スペアナの振れ幅は、マスターユニットのVOLUME（出力）に連動して変化します。

主な仕様

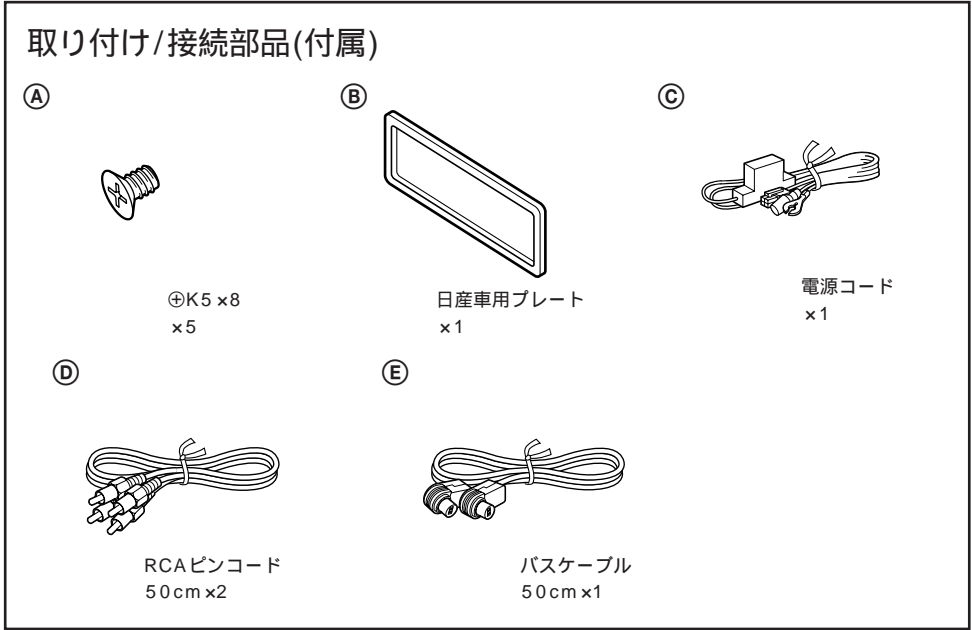
CDプレーヤー部		取付寸法	約178×50×149mm （幅／高さ／奥行き）
復号化（D/A）	1bit2方式	質量	約1.4kg
ワウフラッター	測定限界以下	付属品	取り付け/接続部品（一式） 取扱説明書（一式） ソニーご相談窓口のご案内（1） 保証書（1）
SN比	100dB	別売りアクセサリ	バスケーブル（RCAピンコード付き） RC-61（1m）、RC-62（2m） RCAピンコード RC-63（1m）、RC-64（2m）、 RC-65（5m）
周波数特性	5Hz～20,000Hz		
電源部、その他			
電源	DC12Vカーバッテリー（マイナスアース）		
消費電流	2A（ディスクローディングまたはイジェクト時）		
使用温度範囲	10℃～+50℃		
出力端子	バスオーディオ出力端子 バスコントロール出力端子 音声出力端子		
入力端子	バスオーディオ入力端子 バスコントロール入力端子 音声入力端子		
本体寸法	約178×50×165mm （幅／高さ／奥行き）		

本機の仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

取り付け

センターコンソールやインダッシュに取り付ける場合

トヨタ車、日産車、三菱車のほとんどは純正カーオーディオをはずして、そのあとに本機を取り付けられます。取り付け可能車はお買い上げ店にお問い合わせください。
お車が上記以外のときは、別売りの取り付けキットが必要です。お買い上げ店にご相談ください。



ご注意

純正ブラケットを本機に取り付けるとき、本機側面に刻印されているT（トヨタ車／三菱車用）、N（日産車用）マークにブラケットの取り付けネジ穴を合わせて、付属の皿ネジ④で取り付けてください。

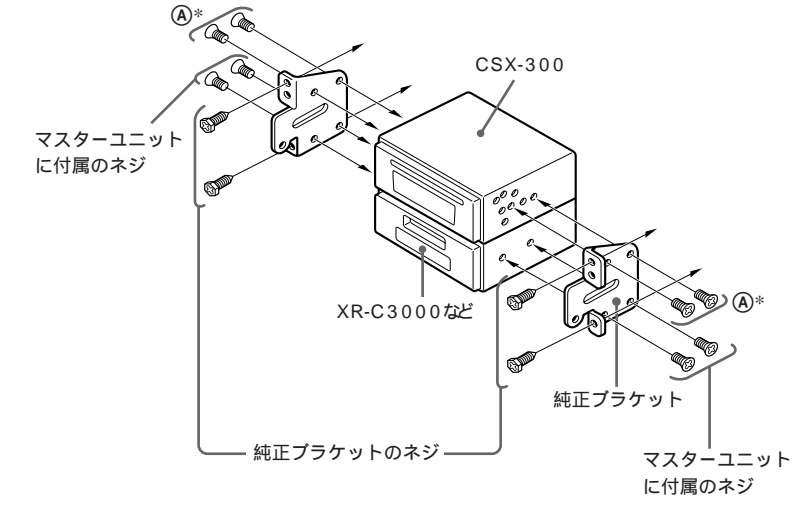
1 純正カーオーディオを取りはずす。
センターコンソールやインダッシュから純正オーディオを取りはずし、カーオーディオを取り付けていた純正ブラケットを利用して、本機を取り付けます。

2 本機を取り付ける。
接続例を参照して、センターコンソールやインダッシュに取り付けてください。

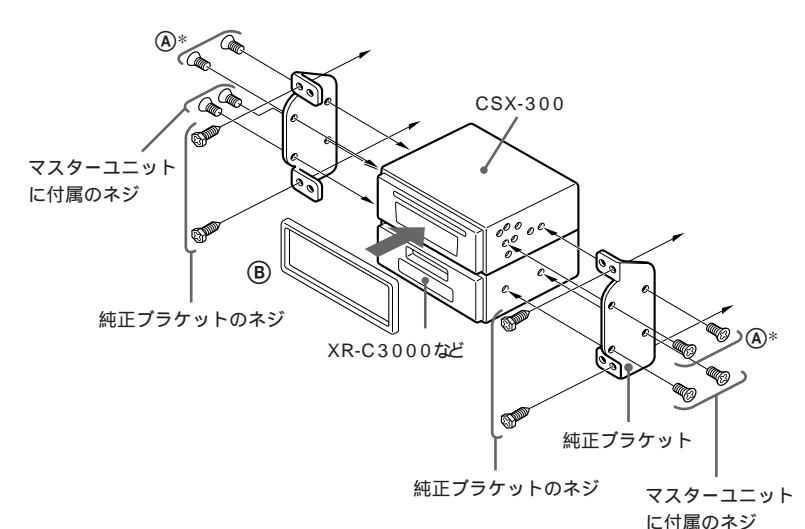
ご注意

本機の上部に物をさはさみ込まないでください。

トヨタ車／三菱車の場合
（イラストはトヨタ車の場合）



日産車の場合



* 付属の皿ネジ④で取り付けてください。他のネジを使用すると故障の原因となります。

接続

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ヒューズ

電源コードの中間にあるヒューズが切れたときは、配線などをチェックして必ず原因を確かめ、適切な処置をしてください。その後、ヒューズケースに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズと交換してください。規定容量以上のヒューズや針金で代用することは大変危険です。

ショート事故を防ぐために

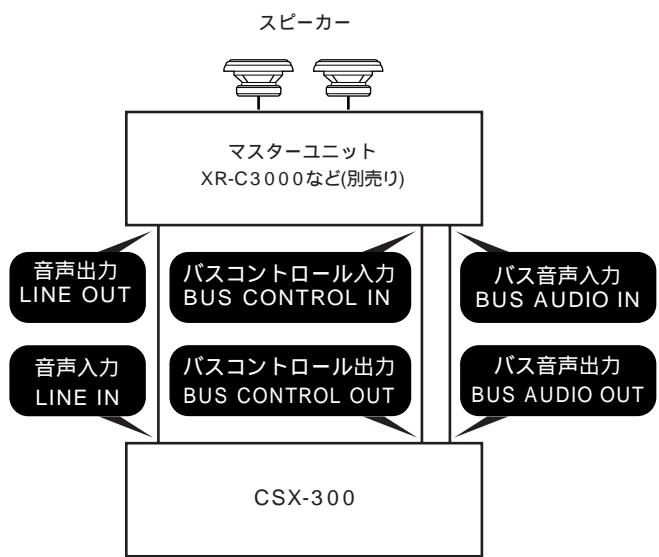
本機の電源コードの接続は、必ずイグニッションキーをOFFにして、すべての配線をすませてから行ってください。先に電源コードを接続すると、ショートにより感電や製品の破損の原因となります。
万一、先に電源コードを接続して配線しなければならないときは、はじめにバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
ただし、ドライブレコンピュータやナビゲーションコンピュータが取り付けである車では、バッテリーのマイナス端子をはずすとメモリー内容がすべて消えてしまうことがあります。

取り付けと接続が終わったら

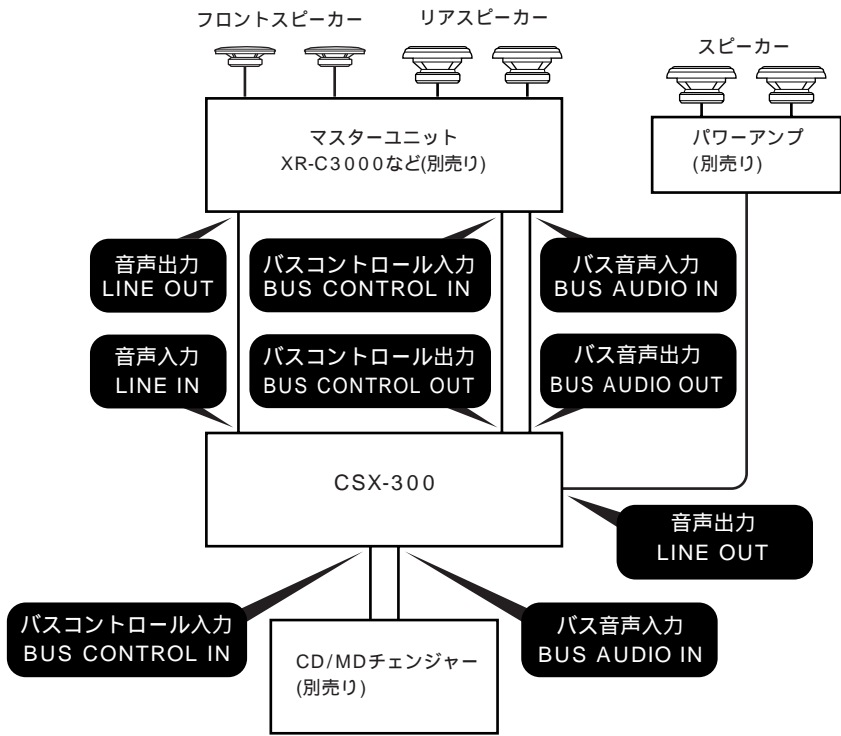
ブレーキランプやライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、すべての電装品が正しく動くことをお確かめください。
マスターユニットのリセットボタンを押してください。そのまま使用すると誤動作の原因となります。

システム接続例

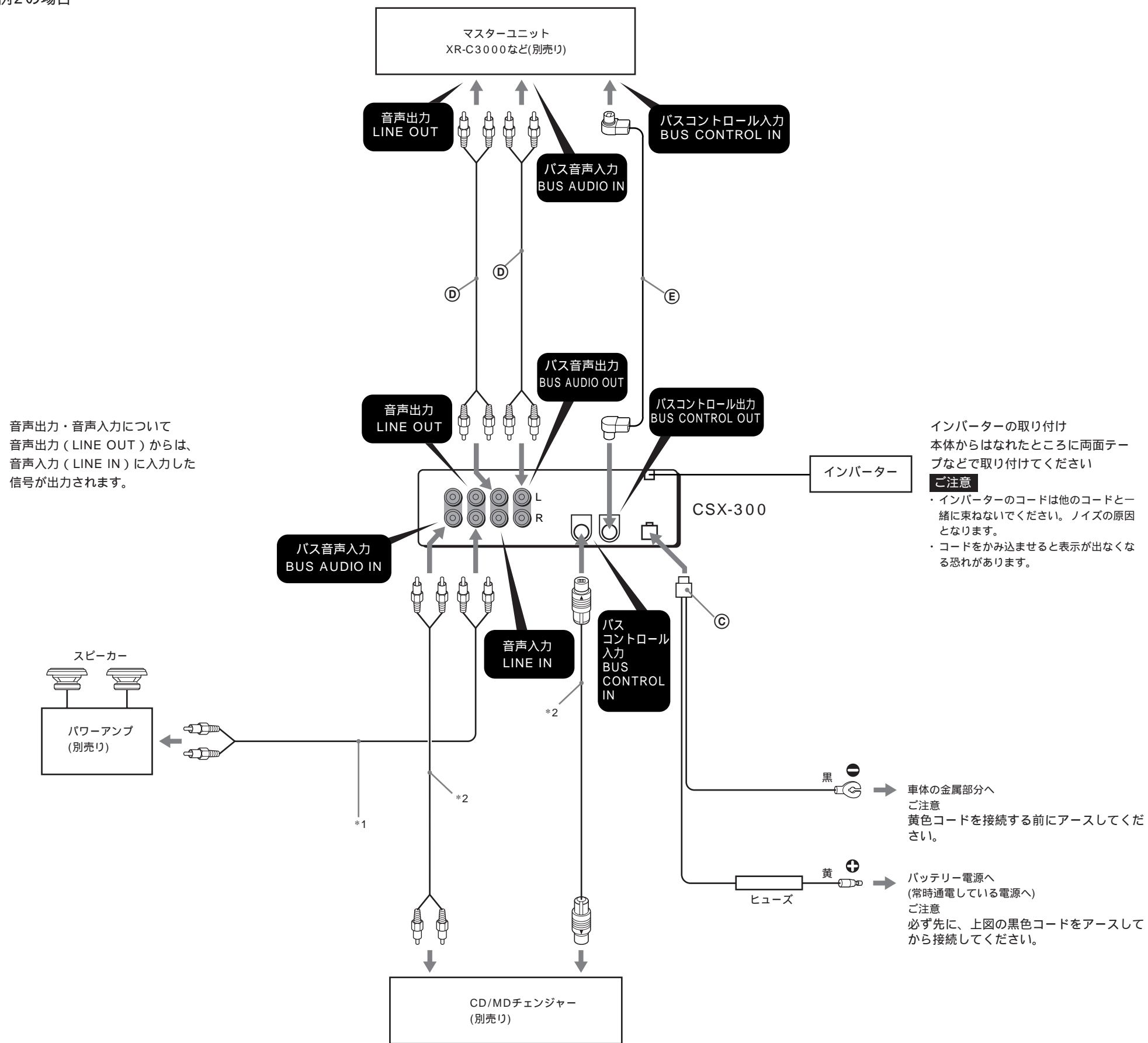
接続例1 マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある機種は、必ずスイッチを①側にしてください。



接続例2 マスターユニットに音声出力/入力切り換えスイッチがある機種は、必ずスイッチを②側にしてください。



接続例2の場合



*1 別売りのRCAピンコード（RC-63（1m）、RC-64（2m）、RC-65（5m））をご使用下さい。
*2 チェンジャーに付属のコード、または別売りのRC-61（1m）、RC-62（2m）などをお使いください。

ご注意

各コネクター等を接続するときは、必ず根もとまでしっかりと差し込んでください。走行時の振動などではずれることがあります。